

一之宮まち協だより

第44号

平成30年1月1日

一之宮町
まちづくり協議会
広報部

高山市一之宮町3087

電話 53-2424

花餅飾って新年を迎える

サタデイサークルで心に残る体験を



自分が作った花餅を前に記念撮影。中央にある花餅は公民館用にみんなで作りました

まち協青少年育成部のサタデイサークル「ふるさと探検」に参加している宮小児童21名の内16名が、12月23日に一之宮公民館で、飛騨地方伝統の正月飾りの「花餅」作りを体験しました。

紅白ののし餅を参加した6年生が、包丁で細く切り分け、公民館用に用意された台木や、各自の持ち帰り用の台木に紅白の餅を交互に取付けて、「花餅」を作りました。

子ども達は、最初は粘りのある餅の扱いに苦労していましたが、徐々に慣れて最後は見栄えのある花餅に参加者全員で完成させました。

この体験が、子ども達が大人に成長しても、故郷である一之宮町で過ごした楽しい記憶の一ページの中に残ってもらえれば、嬉しいです。

今回は、町内の「民宿みずの荘」さんには、のし餅の製作を、「山下木工所」さんには、持ち帰り用の花餅を飾る木の台座の製作をお願いしました。そのほかもち米・木の枝の提供や、当日の応援を

まち協関係者から頂きました。ご協力感謝致します。

(伊藤)

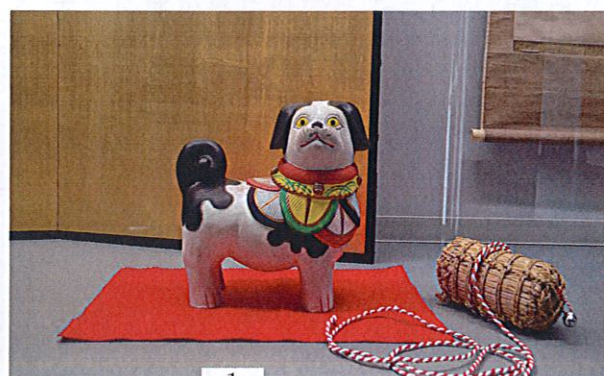


迎春飾り展 2018 戌

一之宮公民館では町内の収集家からその年にふさわしい品々をお借りして、恒例の迎春飾り展を廊下ガラス展示コーナーで行っています。

今年はずしの戌(いぬ)年にちなんで、江戸末期、山之口の庄屋で絵も描いた青木玄章作の犬の掛軸や京都伏見焼きの犬の置物などのほか、正月にふさわしい縁起物など10点を飾っています。

ぜひ公民館まで足を運んで鑑賞してください。展示は1月中旬までの予定です。



一筆 気ままにエッセー



ジが多い。

氏子総代をしていた平成18年に、神社に勤めていた友人から、神門の前に飾る大絵馬を子(鼠)年から亥(猪)年まで、十二支の干支を一回り描いてくれないかと頼まれ、断れなく引き受けた。大絵馬は高さ約1m、幅1・4m、厚さ1cmの楕円を使用、色は水性のペンキである。平成19年の暮れに鼠(子)の大絵馬を描いたのが始まりであった。

子供の頃から絵を描く事が好きだった。30歳の頃、高山市美術展に見に行った時、版画の彫り跡の素朴さに心を打たれ感動した。昭和56年の市展に芙蓉を描き版画を創作し出品した。以後創作版画に専念、毎年は出品出来なかったが、県展や市展に出品した。

平成21年6月に体調を崩し、版画を続けることは出来なかったが、神社の絵馬だけにはと思い、描き続けた。一年の暮れに大絵馬を完成すると、来年の干支が頭の中を走り回る。来年はどんなイメージで描こうか、構図はどのようなにするか、色はどうしようかと9月頃までにイメージを決定する。悲惨な事件、災害と暗いニュースが続く中で、家族愛や絆世界の平和を願うイメージが多い。

来る年に願を込めて

山下 紘一 さん(一之宮)

来年も平穩に暮らせる一年であつてほしいと願いながら絵馬を描く。直接板に描くと板を汚してしまふので、板の大きさに近い白紙に輪郭を9月下旬から描き始める。

犬の横顔は描きやすいが、前から見た顔は描きにくく難しい。失敗するから紙を破り捨て、七転八倒しながら3回目くらいでようやく犬の顔に見えてきた。

この輪郭をカーボン紙を使い板に転写する。色も何度も塗り直し出来なく一発勝負。どうにか完成するまで3か月近くかかる。12月の大安の日に神社に納め、家に帰ると頭の中には次の干支の動物が駆け巡る。



犬を描いた大絵馬を神社に奉納する山下さん(12月23日)

話題のたんぽぽ路

飛驒に襷を繋ぐ

宮中学校駅伝部

宮中学校駅伝部は、毎年全校生徒から参加者を募り、集まった仲間たちと活動をしています。平成27年度の男子の先輩方が県大会で4位に入賞したことを皮切りに、28年度は5位入賞を果たし、今年度の駅伝部へと襷を受け取りました。

今年度は、男子13名・女子11名が集まり、夏休み中から活動をスタートさせました。毎日の練習は大変でしたが、「県大会出場」という目標達成に向けて、24人の仲間が励まし合って活動することができました。

その結果、市大会では、男子は3位、女子は10位。飛驒地区大会では男子6位、女子10位という結果を掴むことができました。男子はこれで3年連続県大会に出場することができました。女子は来年こそ県大会出場という決意を新たに、今年の活動を終えました。

ここから僕たちは目標を新たに、先輩方が繋いでくださった襷を来年度の駅伝部に繋げるため、県大会5位入賞を目標にしました。昨年度以上に厳しい練習が再開が予想されたため、これまで以上に厳しい練習に取り組みました。そうした中で励まし合ってきたので、今年度の駅伝部の絆はとて強くなったと思います。

迎えた当日は、前夜のミーティングでそれぞれが語った役割をやり抜き、5位入賞という快挙を果たすことができました。県大会出場が終わらず、先輩方が繋げてくださった襷を、来年度へと繋ぐことができました。あな体護管の方がおっしゃった通り「ザ・駅伝」というリースを仲間といっしょにできたこと、それが最高の思い出です。来年の駅伝部にも、そんな経験を仲間としてほしいと願っています。



5位入賞を果たした選手のみなさん

頑張ってます!

地元で頑張っている若い人にスポットをあてて紹介

幅上 香織 さん(42) 《本通》

●お仕事は?

事務

●趣味は?

手作り(手芸・お菓子...)
子どもの野球と空手を
応援する事

●地元の好きなのこ
ろは?

宮に任んで8年目。自然豊かで子育てには最高の所
だと思えます。
お友達も沢山出来て、皆親切で楽しい人達ばかり!

●これからやってみたいことは?

新しい手作りにチャレンジしたい

●宮にひと言!

まだまだ宮のいい所探索中です。昔から変わらないもの、新しいもの、沢山見つけたいです。



モンデウスにて次男の皓太さんと

位山句会作品より(十二月句)

おでん屋の提灯ちんどんぬき帰り道 しき
格子戸の茶房に外人冬日和 教子
庭枯れて洗いざらしの風通る 喜栄
冬日和息子の白髪見つけたり 清子
大仏の胎内巡る冬うらら 八重子
色づきし柚子ゆずに土鍋を出す夕べ 基子

図書館案内



あけましておめでとう
ございます。新年は1月
4日(木)より開館いたします。今年も素敵な
本との出会いがありますように…。

スタッフが全力でお手伝いしますので、
2018年一之宮分館をよろしく願いま
す。

<今月の特集>

★暦から学ぶ

新しい年を迎える1月。日本の「こよみ」
について学んでみませんか。

★今年の主役～犬～

十二支についての絵本や犬が登場するお
話を紹介します。

<おはなし会のご案内>

1月20日(土)午前10時30分～
スタッフによる絵本の読み聞かせ・手遊び。
申し込みは不要です。お気軽にご参加くだ
さい。

1月～2月行事予定

1月

- 2日(火) 新成人を祝うつどい
- 5日(金) 出初式
- 9日(火) スキー教室(新1年生対象)
- 11日(木) 小中学校始業式
- 13日(土) サタディサークル(ふるさと探検)
- 14日(日) どんど焼き
- 23日(火) 町内会長会

2月

- 10日(土) サタディサークル
- 20日(火) 町内会長会

年齢	男性	女性	合計	前年増減
0～14歳	170	155	325	-9
15～64歳	679	694	1,373	-19
65歳以上	339	478	817	-2
合計	1,188	1,327	2,515	-30
世帯数	821戸			+2

一之宮町の人口情勢(人)

うしまる ともこ

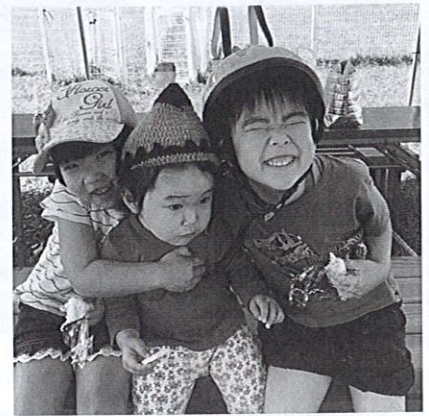
ぼくのなまえ☆わたしのなまえ

ひかりちゃん 平成27年9月30日生まれ

お父さん: 山下 淳彦さん 《寺元》
お母さん: 山下 千賀さん 《寺元》

ひかりは『光』を女の子なので柔
らかい感じで平仮名にしました。光
には色々ありますが、時には周りの
人を包む優しい光、時には周りの人
を引っ張っていく強い光になって欲
しいという想いでつけました。

末っ子で兄、姉に泣かされり事も
多いですが負けん気が強く逞しい子



です。
これからも三人で元気に育って欲
しいと思います。

お知らせ

◆除雪のルールとマナーについ てのお願い

1. 玄関先や車庫前など道路出入 り口の除雪にご協力を

道路の除雪により道路脇に雪が押し出
され雪が残ることになりますので、そう
した雪の除雪にご
協力をお願いします。



2. 道路には宅 地内の雪を出 さないで 道路に宅地内の

雪を出すと雪が固まって通行の支障にな
りますので、宅地内の雪は道路に出さな
いようお願いします。

3. 路上駐車は絶対にしないで

路上駐車があると、除雪作業が行
えない場合があります。周辺住民の迷惑になり
ます。路上駐車は絶対にしない、またさ
せないよう声を掛け合ってください。

◆除雪作業へのご理解とご協 力を

1. 道路除雪作業の優先順位にご 理解を

道路の除雪作業は原則として交通量の
多い路線から順番に行いますのでご理解
をお願いします。

2. 深夜の除雪作業にご理解を

除雪作業は原則として深夜から早朝に
かけて実施します。除雪車の騒音、振動
などでご迷惑をおかけすることがありま
すが、ご理解をお願いします。

3. 滑りやすい路面にご注意を

除雪終了後の路面は大変滑りやすくなっ
ています。歩行や車の運転の際には十分
注意してください。

◆どんど焼きのお知らせ

■日時: 1月14日(日)
午前9時30分

■場所: 水無神社

同日の午前8時頃から子どもが各家庭
を回って集めます。

しめ飾りや神符(おふだ)など焼却す
るものがありましたら用意しておいてく
ださい。

神事終了後
甘酒がふるま
われますので
ぜひご参加く
ださい。



お屠蘇
新しい一年の始まりを祝い、お正
月には、お屠蘇を頂きます。
子どもは、家族そろって仏壇と
神棚をお参りしてから、おじいちゃん
の年頭のあいさつに始まり、年の
若い私から順番に盃を持ち、注いで
もらって飲んでいきます。それは独
特な風味でしたので、お母さんは真
似事でいいよと言ってくれましたが、
おばあちゃんとお母さんの作ったご
ちそうを食べられると思うと、子ど
もながらもに我慢して飲んだ記憶があ
ります。

つぶやき……

アクティブプロが活動実践企画案を発表

「アクティブプロジェクト」のまちづくり活動実践講座の発表会が12月14日に一之宮公民館で行われました。

アクティブプロジェクトは一之宮まち協が今年度から始めた「まちづくり会議」の別称で、30代〜40代の男女8人によって構成されている会議です。若者の視点でまちづくりに関しての提案をする会議として7月から活動しています。

このアクティブプロジェクトが、市が10月から12月にかけて4回行った「まちづくり活動実践講座」に参加して、地域で実践したい事業の企画立案の手法を学び企画案を作りました。

発表会ではこれまでの経過と

企画案を発表し、まち協の本部役員ら出席者と意見交換しました。今後は学んだことを実践に生かすために、まち協事業計画にどう盛り込むか等について検討を続けることにしています。



活動実践の企画案を発表する水口さん

おはなし会スペシャルで人形劇楽しむ

高山市図書館一之宮分館のおはなし会スペシャルが12月2日に一之宮公民館で開かれ、町内の親子約50人がクリスマス気分を満喫しました。

この日は「だるまさんが」な

ど大型絵本3冊の読み聞かせのあと、人形劇「ノンタン！サンタクロスだよ」が披露されました。

ノンタンがねこサンタを探し

つかれて眠ってしまうシーンでは、真っ暗な室内にライトが照らされ、いろいろな動物のサンタが行き交い、参加者は幻想的な雰囲気包まれました。

簡単な工作のあと、サンタクロスからプレゼントのメダルを首にかけてもらおうと、子どもたちはみんな笑顔になりました。

毎年協力してくださる「お話玉手箱」のメンバーに加え、人形劇の音楽に小学生が参加してくれるなど地域みんなで作りました。

おはなし会でした。（野口）



子ども達の前で演じる「お話玉手箱」のメンバーら

各戸回り火の元点検 火の取扱いに注意を

高山市消防団一之宮支団及び一之宮町各町内会が12月3日に「火の元点検」を行い、消防団員と女性防火クラブ員が各家庭を訪問して消火器・火災警報器等の点検を行いました。

地域の実情を把握し、日頃の防火意識を高めることができ、消防団と地域の連携の大切さを改めて認識しました。

これから火の取扱いが多くなりますので十分注意し、今一度火の元点検を心がけましょう。（牛丸）



各戸を回り火の元点検を行う消防団員

文教部が中国語講座とハーバリウム講座

まち協文化教養部では、生涯学習講座の中で今回初めて中国語講座を開催しました。英語等は塾などで習える環境がありますが、中国語はなかなか機会がないため企画したものです。

受講者は7人で、講師は朝日町在住の鶴飼（張）訳丹さんにお願ひして3回にわたって実施しました。

講座の中で難しかったのは声調という4種類の発声と独特の発音で、受講者同志がお互いの発音を聞いて上手くできるまで悪戦苦闘しながら練習していました。和気あいあいの楽しい講座となり、延長希望もあつたことから次年度の開講も期待されます。

また、ハーバリウム講座が11月22日に公民館で開かれました。

ハーバリウムとは花を特殊な液体に浸し、ボトルに入れて保存し鑑賞するもの。新しい花の鑑賞方法として人気があります。

この講座には13人が参加し、講師の高殿知子さんから作り方を学びました。この冬、家の中で彩を添えていると思います。（文化教養部 内記）

モンデウススキー場 雪に恵まれスタート

モンデウススキー場の安全祈願祭が12月18日に行われました。

今年はずでに積雪に恵まれ、雪景色をバックに行われた式典で出席者は、今期の順調な営業と安全を祈りました。

続く23日のスキー場オープンでは、今年例年に比べ降雪期が早く訪れ、夜間もよく冷えたことから、ゲレンデの積雪は十分で、幸先の良いスタートを切りました。



施設側へ寄贈する小野部長(右)

宮中女子バレー部が市大会で優勝果たす!

高山市中学生新人バレーボール大会が12月2日と3日の両日にわたり宮中学校と久々野体育館で開催され、宮中女子バレーボール部が優勝しました。

決勝では国府中と対戦し、1セットを先取されましたが、あきらめない姿で粘り強く戦い、全員で優勝カップをつかみ取りました。

この市大会での優勝は12年振り、宮中にとって歴史に残る試合となりました。部員10人が心一つにして笑顔で臨んだ結果で、次は1月に行われる地区大会に向けて、練習に励んでいます。



訳丹講師から中国語の発音を学ぶ参加者



真っ白なゲレンデに向かってお祝いをする神職



12年振りの優勝を果たした選手のみなさん